



汐見先生と考える

子ども理解を深める 保育のアセスメント



この子の中に
何が育っているのかな。
関わりはこれで
よかったのかな

汐見稔幸



子ども理解には
観察と記録が
欠かせません



アセスメントで保育の質をUP!

子どもの姿を観察し

子どもの姿を振り返り

子どもの姿から計画しよう

注目の5つの園の
実践レポート

保育アセスメント
うちの園では
こうやっています!